

子ども期の Dyslexia への理解と対応

～読み書きの発達期にもたらされる困難さをめぐって～

講師：石坂 郁代氏

と き：2016年02月28日（日）

9時30分受付開始 10時00分～16時30分

ところ：ウインクあいち 1107会議室

（愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 <http://www.winc-aichi.jp/>）

●受講費：7,000円

●定員：25名（完全予約制）

* 完全予約制です！

* ホームページから申込みの上、下記郵便振込口座へお振込み下さい。

<郵便振り込み口座>

00840-1-67926

「子どものためのあいちAAC研究所」

* 受講票をお送りいたします。

* 受講票を受付でご提示下さい。

* 住所は正確にお書き下さい。

<講師紹介>

- 石坂 郁代（いしざか いくよ）氏
- 現在：北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科言語聴覚療法学専攻教授
- 経歴：
 - ・ 1991年～2000年9月東北厚生年金病院（現東北薬科大学病院）言語心理部
 - ・ 2000年～2010年3月福岡教育大学 特別支援教育講座
 - ・ 2010年4月～ 北里大学医療衛生学部
- 著書：大伴潔・大井学編著：「特別支援教育における 言語・コミュニケーション・読み書きに困難がある子どもの理解と支援」（「読み書きの困難」を担当）学苑社、2011、ほか

主催：子どものためのあいちAAC研究所

連絡先：春日井市弥生町2丁目105-1 子どものためのあいちAAC研究所

代表：中島雅史

TEL/fax 0568-85-4020 (<http://www.aichi-aac-center.jp>)

今回の発達支援セミナーは、読み書き障害について理解を深めることを目的に企画いたしました。講師として、北里大学医療衛生学部の石坂郁代先生（言語聴覚士）を、お招きいたします。これまで発達支援セミナーの規模は、50名前後として参りましたが、今回は、講師の石坂先生の希望により、25名とさせていただきます。発達性 dyslexia（読み書きに困難さがあることで生じる様々な障害特性）について、やりとりを交わしながらじっくり学びあう研修会にしたいという思いで企画いたしました。

- ① 午前：石坂先生に、ご講義いただきます。
- ② 午後：参加者全員で、実践事例などをもとに、さまざまな視点で意見交換をいたします。

今回の目的のひとつは、読み書きに困難さがあることで困っている子、その発達過程でどのような困難さが、人間関係、特に心や感情の発達過程においてどのような特徴や困難さがあるのか、そしてどのような理解と支援が必要なのかということ、事例をもとに、真摯に学ぶことです。二つ目は、いつも、子どもと関わりながら疑問に思っている事柄、取り組んでいるがなかなか進まず悩んでいること、今後どのように展開していったらよいのか困っていることなど、あらゆることを出し合いながら子どもや家族の実情に沿った理解と支援を学びあうことです。子ども期だからこそその問題を、じっくり学びたいと願っています。**そのための事例をご提供いただくことを歓迎いたします。まずは、中島までご連絡ください。調整させていただきます。**どうぞ、発達性 Dyslexia のある子どもさんに関わっておられる言語聴覚士や教職に就かれている方々のご参加をお待ちいたしております。

<スケジュール>

09：30	受付開始
10：00	午前の講習開始
12：00	お昼休憩
13：00	午後の講習開始
16：15	質疑応答
16：30	講習会終了

<参考となる文献>



大伴潔・大井学編著：「特別支援教育における 言語・コミュニケーション・読み書きに困難がある子どもの理解と支援」
学苑社、2011 年出版



<アクセス>

- ◎ JR名古屋駅正面入口からミッドランドスクエア方面へ 徒歩5分
- ◎ JR名古屋駅桜通口からミッドランドスクエア方面へ 徒歩5分
- ◎ ユニモール地下街5番出口 徒歩2分
名駅地下街サンロードからミッドランドスクエア、マルケイ観光ビル、名古屋クロスコートタワーを經由 徒歩8分